

第7回 Oici 薬薬連携セミナー ～これだけは押さえておこう～  
がん治療における薬剤師の関わりについて  
＜大腸がん薬物療法、ICI による irAE マネジメント、AYA 世代との関わりを通して＞

開催日時： 令和8年9月16日（水） 18:30～19:30

開催形式： **Web 開催** ※講演資料は開催日までに事前に送信します

担当：大阪国際がんセンター薬局 山本 友佳子（やまもと ゆかこ） TEL：06-6945-1181

事前申し込み： **≪締切：9月9日(水) 17:00≫**

参加を希望される先生は、下記の事前申し込みフォームを入力してください。



<https://forms.gle/87J2a9sq2CoQ1aDH6>

参加証明書の発行：事前申し込み、当日視聴ログ、開催後のアンケートのメール返信を確認し、ご希望者  
には、参加証明書の PDF データを送信します。

参加費： 無料

内容：

今般、保険薬局薬剤師と病院薬剤師との連携を密にし、抗がん剤レジメンや副作用モニタリングの内容  
を共有することや、入退院の情報共有、トレーシングレポートを有効活用することが重要です。

今回は、免疫チェックポイント阻害剤（ICI）使用に伴う免疫関連副作用（irAE）、Adolescent & Young Adult（AYA）世代における抗がん剤治療に加え、大腸がん治療に用いる薬物療法をテーマとし、副作用管理と薬薬連携の運用における情報の共有を深めることを目的としたセミナーを企画しました。

様々なレジメン・抗がん薬での副作用の理解を深めることが重要であり、重篤な副作用発見における保険薬局薬剤師の先生方が果たす役割は大きくなっています。また、AYA 世代のがん患者は年々増加しており、AYA 世代のがん治療に対する理解を深めることは服薬指導をする上で重要となります。今回のセミナーでは、より実践的な内容について情報共有し、今後の業務に活かせるように有意義な時間を作っていきます。

**講演①： 18：40～18：55**

**演題名： 「ICI 施行に伴う irAE の副作用マネジメント」**

**講師： 大阪国際がんセンター 薬局 野崎 圭佑**

**講演②： 18：55～19：10**

**演題名： 「AYA 世代におけるがん治療」**

**講師： 大阪国際がんセンター 薬局 大迫 宏樹**

**講演③： 19：10～19：25**

**演題名： 「大腸がん治療に用いる薬物療法」**

**講師： 大阪国際がんセンター 薬局 小畑 瑛亮**

※演者 3 名の講演のあと、まとめた質問コーナーとなります。

（質問は Chat 機能を予定しています）

以上